

静岡県立静岡聴覚特別支援学校（静岡聾学校）

## “学びをつなげる学校” だより

令和5年 10月 17日 第7号 【文責 校長 佐藤容子】

10月14日（土）は、家族参観日でたくさんの保護者の方々に来校いただきました。「他学部参観」の時間枠では、幼稚部や小学部の保護者の方が、中学部の授業の様子や進路関係の掲示物を御覧いただける時間になりました。また、日頃は放課後に通って来る通級指導教室の小中学生も、本校の授業と一緒に参加したり、卒業生から話を聞く“通級生の集い”の時間をもったりしました。「もっと、保護者同士も情報交換をしたい。」「先輩からの直接の話は真実味がある。」など、縦のつながりがもてる本校ならではの良さを生かした取り組みを更に望む意見もいただきました。



【先輩から話を聞く会（通級生の集い）】



【通級生との合同授業（小学部）】



10月13日県の弓道連盟からの指導者を迎え、中学部武道授業（弓道）を行いました。また、指導法研究事業として、全日本弓道連盟の研究者や、日本武道館の方々も来校し、授業終了後、教員が弓道の指導法についての御指導を直接いただきました。

射法八節の動きの確認では、ペアになって互いの動きを評価し合いました。



2・3年生は講師からの手ほどきを得ながら、緊張感の中、実際に矢を射ることが出来ました。今回ゴム弓で素引き練習の1年生は、既に次年度への期待を高めていました。